

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

有限会社新栄産業向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有限会社新栄産業(代表取締役 佐波 啓一、本社:千葉県木更津市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社新栄産業は、外構・エクステリア工事を主体として、土木や解体、擁壁、建設資材販売に至るまでのワンストップサービスを提供しています。1972年の創業から50年を超え、高い技術力ときめ細かなサービスから顧客の信頼が厚く、大手ハウスメーカー、地元の工務店及び建設会社との強固な関係性を構築しています。幅広く良質な工事の施工を通じて、持続的な街づくりに貢献しているほか、環境負荷軽減に向けて国産木材の活用なども行っています。また、今後は一般顧客向けの内装リフォーム工事業・インテリアショップにも事業領域を広げていく見込みです。今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	有限会社新栄産業	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 <sup>※2</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年10月~2023年9月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績20.9495(t-CO2/億円)

以上